

第4章 なりたの動植物図鑑

記号・アイコンの説明（植物）

高	高さ	長	長さ	色	花の色	花の時期	春	夏	秋	冬
外来種区分		特	特定外来生物	外	生態系被害防止外来種	般	外来種（一般）			
生息環境区分						貴重種区分	CR	絶滅危惧ⅠA類	A	最重要保護生物
						環境省	EN	絶滅危惧ⅠB類	B	重要保護生物
						レッド	VU	絶滅危惧Ⅱ類	C	要保護生物
						データ	NT	準絶滅危惧	D	一般保護生物
						ブック	DD	情報不足		
									千葉県	
									レッド	
									データ	
									ブック	

ヤマユリ
(ユリ科)



夏に、とても強い香りがする、白くて大きな花をつけます。樹林地の中では少なく、林縁で多く見られます。

高 1～1.5m

色 白色

夏



セリ
(セリ科)



日当たりの良い湿った場所にまとまって生え、夏に白い小さな花をたくさんつけます。葉は1枚の葉が小さく分かれてギザギザしており、もむと、強い香りがします。また、食用にもなります。

高 20～50cm

色 白色

夏



オオキンケイギク
(キク科)



園芸植物として北アメリカから持ち込まれた外来種です。河川敷や道路脇で見られます。特定外来生物に指定されているため、生かしたまま移動させることは禁止されています。

高 30～70cm

色 黄色

夏

特



セイタカアワダチソウ
(キク科)



園芸植物として北アメリカから持ち込まれた外来種です。河川敷や草地に群生します。その名のとおりの草丈が高く、茎の先端に黄色い泡状に見える小さな花をたくさんつけます。

高 1～2.5 m

色 黄色

秋

外



コナラ
(ブナ科)



雑木林に多く見られ、秋にドングリをつけます。昔はこの木を切って、炭を作っていました。また、シイタケのほだ木としても使われています。

高 15～20 m

色 黄緑色

春



ヨシ
(イネ科)



水辺に群生し、ヨシ原をつくります。昔はアシとも言いましたが、「悪し」を連想させ、縁起が悪いとして「ヨシ（良し）」と呼ばれるようになりました。

高 2～6 m

色 暗紫色

春



ニリンソウ
(キンポウゲ科)



一つの茎に二輪の花をつけるので「二輪草」と呼ばれます。雑木林の林縁のやや湿った場所に群落をつくります。アネモネの仲間です。

高 20～25cm

色 白色

春

D



イカリソウ
(メギ科)



いかりの形をした花を咲かせるため「いかり草」の名前が付けました。木漏れ日が入る樹林地の斜面などで見られます。

高 20～40cm

色 桃色

春

D



アレチウリ
(ウリ科)



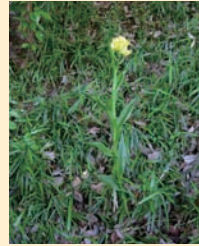
川岸や草地に生える大型のツル植物で外来種です。実には鋭いとげがあって、ささると痛いように、折れて抜けなくなるため、注意が必要です。特定外来生物に指定されているため、生かしたまま移動させることは禁止されています。

長 数 m ～ 10 数 m 色 黄緑色

夏 特



キンラン
(ラン科)



黄色い花をつけるので「^{きんらん}金蘭」といいます。林縁など、木漏れ日が入る風通しの良い場所で見られます。菌類や樹木と共生しているといわれています。

高 30 ～ 50cm 色 黄色

春 VU D



セイヨウタンポポ
(キク科)



在来種のカントウタンポポと異なり、花の付け根にある小さな葉（^{そうほう}総苞）が反り返るのが特徴です。日当たりの良い草地で見られます。「日本の侵略的外来種ワースト 100」に選定されています。

高 10 ～ 25cm 色 黄色

春 夏 秋 外



ススキ
(イネ科)



日当たりの良い山野などに生育します。昔は「かや」と呼ばれて、屋根を葺く材料として使われていました。北アメリカでは侵略的外来種として嫌われています。

高 1 ～ 2m 色 茶褐色

夏 秋



ツククサ
(ツククサ科)



水際や道路脇の植え込みなど湿った場所に生育します。朝露にぬれながらきれいな青い花を咲かせるので「露草」と呼ばれます。

高 20 ～ 50cm 色 青色

夏 秋



ミゾソバ
(タデ科)



小川沿いや湖岸などの湿った水際に群生します。水路などの溝に生えるのでミゾソバといいます。葉の形が牛の顔にも見えることから「ウシノヒタイ（牛の額）」とも呼ばれます。

高 30 ～ 100cm 色 白～桃色

夏 秋



ガマ
(ガマ科)



河川や池沼などの浅い水辺に群生します。夏に茎を伸ばし、ソーセージのように見える特徴的な円柱形の穂をつけます。

高 1 ～ 2m 色 黄～茶色

夏



オモダカ
(オモダカ科)



水田に生育します。夏に咲く白い花と、矢印のような葉が特徴です。食用となる「クワイ」は、本種を改良して作られました。

高 20 ～ 60cm 色 白色

夏



ヌルデ
(ウルシ科)



成長が早い樹木で、伐採跡地や道路脇などでよく見られます。雌株と雄株があり、どちらか一方だけでは種ができません。ウルシの仲間、人によっては、触るとかぶれることがあります。

高 5 ～ 10m 色 白～桃色

夏 秋



ヤマツツジ
(ツツジ科)



日当たりの良い尾根や林縁などで見られます。春に赤い花を多数咲かせます。蜜は甘く、花は食用にもなります。

高 1 ～ 5m 色 赤色

春

